

第2回 ミュージック・コミュニケーション講座

音楽を通して社会の役に立つとは

講師：仲道郁代



「Kiyotaka Saito」

4歳からピアノを始める。国内外での受賞を経て、1987年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。

全国各地でリサイタルを開催し、ショパン、モーツァルト、ベートーヴェンなどの各シリーズ、毎年恒例となったサントリーホールでのリサイタルなどが好評を得ている。

加えて、その多彩なアイデアや情熱から生まれた企画も数多く、子どもたちに音楽との幸せな出会いをして欲しいとスタートした「不思議ボール」、お芝居と音楽のコラボレーション企画などの公演も行っている。

レコーディングではソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結び、CD多数をリリース。著作に『CDでわかる ショパン鍵盤のミステリー』、『CDでわかる ベートーヴェン鍵盤の宇宙』（ナツメ社刊）、『ピアニストはおもしろい』（春秋社刊）等がある。

2003年から一般財団法人地域創造の理事を務めるなど、音楽の社会的役割を広げる活動にも積極的に携わっている。近年は、音楽の無限の可能性を信じて、地域の学校へのアウトリーチ活動を行い、演奏を聴く体験に加えて、ファシリテーターたちと共に行う音楽ワークショップを実施している。

オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>



日時： 2016年6月3日（金） 14：00～15：30



場所： 神戸女学院大学 音楽学部 合奏室

インターネット・ビデオ会議システムで神戸女学院大学より東京音楽大学へ配信

神戸女学院大学 連携ルーム（29室）

TEL 0798-51-8588 HP <http://kobe-c.ac.jp/musicdp/renkei/>